



南殿への放水



全焼した南殿

再建への希望

私自身、小中高と首里地区の学校に通っていたので、首

深夜の出動命令

私は当時、神原分署に所属していて、夜勤中の午前2時42分に出動指令がかかりました。準備をしながら現場のポイントを見ると火災現場が首里城になっていたので驚きました。

決死の消火活動

現場に到着してからは、下之御庭にポンプ車を停車し、そこから1本20メートルのホースを11本繋いで御庭に入りました。その時にはすでに正殿が勢いよく燃えていてすごい輻射熱でした。



那覇市消防局
中央消防署本署勤務
大城 辰 消防士(27歳)

私たちが消火隊7人は二手に分かれて南殿側の消火活動にあたりました。輻射熱がとても高く、断熱効果のある防火服でもしやがむ態勢を維持できなかったほどです。南殿の火が鎖乃間へ燃え移るのを少しでも防ごうと放水していたところ、バキバキッという大きな音がしたので正殿が崩落したのが分かりました。

あの日を改めて振り返ると、おそらく一生に一度あるかないかの大火災だったのかなと思います。あの現場に消防隊員として立ち会った、微力ながらも消火活動に携わったという経験は一生忘れない

火災が起きる前に

建物には、消防用設備の設置や管理が義務付けられています。私たち消防局は、事業所などの立ち入り検査を行い、この施設にはこの設備が必要でといった指導を行っています。建物所有者ひとりひとりの意識が火災予防に繋がります。所有者のみならず、ご協力をお願いいたします。

パリ消防からの 激励メッセージ

2019年4月に焼失した
ノートルダム大聖堂
(世界遺産)の管轄消防で
あるパリ消防から
那覇市消防局へ
メッセージが届きました



那覇市消防局指揮官 殿
2019年10月31日

首里城における火災の様子を、我々パリ消防署の職員は茫然として観ていました。

琉球の歴史や沖縄復興のシンボルであった首里城正殿が崩れ落ちたことを受け、私たちは深く悲しんでおります。

国や地域を代表するような遺産を失っていることを、我々は深く理解しております。

消火をするために絶え間なく戦った多くの消防隊員は、多大な勇気と献身的な姿勢を見せてくれました。

どうか、この我々のお気持ちを那覇市民と那覇市消防局の全職員にお伝えください。

心より、復興を望んでいます。

パリ消防署 消防隊長
(指揮官) ジン・クラウド・ガレットより

募金箱・口座振込などにおける募金総額
(8月31日時点)

5億9,875万6,559円

ふるさと納税(クラウドファンディング)における寄附金総額(令和2年3月31日受付終了)
(国外からの寄附を含む)

53,199件

9億4,226万9,103円

合計 15億4,102万5,662円

総務課 862・9911

ります。

首里城再建は長い道のりとなりますが、引き続き国や県と連携し取り組んでまいります。

2年10月31日をもちまして終了させていただきます。

お預かりした支援金につきましては、年内に沖縄県へ寄託することとしたしますので、本市での支援金の受付を、令和2年10月31日をもちまして終了させていただきます。

ご支援いただきましたみなさまに心よりお礼申し上げます。

首里城火災に対し、県内外より首里城の修復再建に向けた励ましや支援のお申し出が多数寄せられました。

那覇市に寄せられた支援金のご報告とお礼

10・31 あの日 の首里城

この朱色をもう一度
あながちさん 首里城

首里城が燃えている。早朝飛び込んだできたこのニュースは、沖縄県のみならず、日本全国、国外でも大きく報道され、人々に衝撃を与えました。喪失感が広がると同時に、応援と支援の声が多数寄せられ、首里城が私たちに託しているかけがえのないものだったかを思い知ることになりました。

首里城火災から1年、現場で消火にあたった消防局隊員の話を通してあの日を振り返ります。

首里城火災の流れ

令和元年10月31日	2時41分	警備会社が119番通報
	2時42分	那覇市消防局第1出動(消防車両8台、人員31人)
	2時45分	那覇市消防局第2出動(消防車両11台、人員41人)
	2時49分	先着隊放水開始
	3時00分	那覇市災害対策本部設置
	3時14分	那覇市消防局第3出動(消防車両15台、人員56人)、消防警戒本部設置
	3時27分	東部消防へ応援出動要請
	3時34分	浦添消防へ応援出動要請
	3時45分	豊見城消防、島尻消防、糸満消防へ応援出動要請
	3時46分	警防本部設置(管理職員、非番員を非常招集)
	4時30分頃	正殿屋根の骨組みなどが崩落
	5時12分	沖縄消防、中北消防、宜野湾消防へ応援出動要請
	6時00分	避難所開設(城南小)
	6時20分	避難所開設(首里公民館、石嶺公民館)
	7時30分	那覇市災害警戒本部会議開催
	8時10分	城間市長緊急記者会見
	8時15分	【現場からの情報】正殿、北殿、南殿は全焼し原型をとどめていない。北殿から奉神門に延焼の恐れあり。延焼防止の消防活動中。
	8時35分	【現場からの情報】奉神門に延焼拡大、消火活動中。
	11時00分	鎮圧
	13時30分	鎮火
11月1日	那覇市クラウドファンディングを開発	
11月3日	クラウドファンディング目標金額の1億円を達成	
11月13日	クラウドファンディングが5億円を突破	
12月24日	那覇市消防局が原因調査を終了	
令和2年		
1月29日	沖縄県警が原因調査を終了	
2月10日	再建に向けた工事を開始	
3月27日	政府が2026年までの復興を盛り込んだ工程表を発表	
6月12日	火災後、初めて正殿を一般公開	
7月30日	沖縄県が「首里城復興基金の活用に関する方針」を策定	